

## 学校事務の適正化のために共同・連携実施でできることは何かを探ろう

### 研修テーマ

#### 「学校事務の適正化について考える」

～ 共同・連携実施グループだからこそできる対策や

取り組みについて考えてみよう ～

支部名:

学校名:

氏名:

#### ～課題に取りかかる前にご一読ください～

・今回のグループ協議では、研修テーマ「学校事務の適正化について考える」で話し合っ  
ていただきます。(個人情報管理・金銭管理・公金の不正処理・手当の不正受給・学校施  
設関連等様々な分野で考えていただいて結構です)

・「現在、共同・連携実施グループで行っている実践等がどのように学校事務の適正化に  
繋がっているか」、「共同・連携実施グループだからこそできる対策」などについて改めて考  
える機会とします。さらに、次世代の育成及び各共同・連携実施グループが抱えている課題  
についての解決策を探ることから、「あなただったらどう考え、どう動くか」について事前に  
お考えいただき、このシートに書き出して、当日ご持参いただきたいと思ひます。

・また、当日のグループ協議の時間では、グループ校の適正な事務を推進するために、管  
理職とは違うグループ長の立場・視点で課題や解決策について話し合いたいと思ひます。  
服務倫理委員会とは異なる特色を持たせた議論を深めていきたいと思ひます。

#### 【考え方】

次のような視点や方向性でお考えください。

① 現在行っている実践や研修がどのように学校事務の適正化に繋がっているか。

または、不適正な処理を未然に防ぐための対策に繋がっているか。

② 共同・連携実施グループだからこそできる対策(研修)とはなにか。

③ 自分の共同・連携実施グループの課題は何か。それらの解決策は何か。

④ 自分の共同・連携実施グループ員の人材育成に繋がる点はあるか。

※ 令和6年度に県事務研から発出された職務標準や育成指標とも関連させながら、  
解決策を書き出してみる。

※ 例えば、「標準的職務」については、大分類の給与や財務、経理に関することなど  
から、「育成指標」では、大分類の財務経理、中分類の徴収金など、グループ員の  
ステージと関連させると結び付けやすいと思ひます。



どんな小さな事でもかまいません。感じるままに書き出してみましよう。現状だけ  
を考えるのではなく、「もしも」を想像したり、自由に発想を広げ、様々な対策等  
を考えてみましよう。

**事前課題**

学校事務の適正化のために共同・連携実施でできることは何かを探ろう  
～ 共同・連携実施グループだからこそできる対策や取り組みについて考えてみよう ～

前ページの【考え方】を参考に、皆さんのお考えをまとめてみてください。

※ この事前課題は当日のグループ協議の中で使用します。作成し10部ご持参ください。なお、このシートに記載した「対策」や「取り組み」等については、付箋にも記載し、それらの付箋もあわせてご持参ください。付箋に記載する際には、簡潔に、キーワード又は要点のみで結構です。また、付箋の大きさや色の指定はありません。